

# 札幌北陵 学校だより

2012.1月号 vol.8

平成24年1月31日(火)／編集・発行 企画総務部

北海道札幌北陵高等学校

〒002-0857 札幌市北区屯田7条8丁目5-1

電話 011-772-3051 FAX 011-772-3052

<http://www.sapporohokuryou.hokkaido-c.ed.jp>

## ボランティア活動で地域と交流しています！

本校にはボランティア活動委員会という組織がありますが、ここを主体に多くの生徒がボランティア活動に参加し、地域との連携に貢献しています。12月から1月にかけて行われた主なボランティア・地域連携活動を紹介します。

### (1) 豊明高等養護学校との音楽交流会・演劇ボランティア公演



毎年12月、西茨戸にある札幌市立豊明高等養護学校で開かれる音楽交流会に本校生徒が参加しています。12月3日(土)に行われた今年の交流会に、本校から合唱部、チアリーダー同好会が参加、今回はさらにアカペラ部を加え、同年代の高校生の交流の場として大いに盛り上がりました。



まず豊明高校養護学校卒業生によるバンド演奏からスタート。本校生徒もそれぞれ素晴らしい演奏やパフォーマンスを披露してくれました。また、最後には両校の生徒が一緒になり、「豊明祭」で歌われたオリジナルソングを歌い閉幕しました。参加した本校生徒も、楽しい思い出ができたようです。(写真上：チアリーダー同好会の発表/下：豊明高等養護学校と北陵高校との合同演奏の様子)

なお、2月4日(土)には演劇部による豊明高等養護学校でのボランティア公演が予定されています。こちらも毎年行っているもので、みなさんに楽しんでもらっています。



## 2月の主な行事予定

- 1日(水) スクールカウンセラー来校、三者協議会
- 4日(土) 2年生進研センター早期対策模試  
演劇部ボランティア公演(豊明高等養護学校)
- 7日(火) 照度検査、学校評議員会
- 10日(金) 1年生スピーチコンテスト決勝
- 13日(月) [高校入試]推薦入試面接(在校生は休業)
- 14日(火) PTA役員会
- 15日(水)・16日(木) 職員会議のため4時間授業
- 19日(日) 英検2次
- 20日(月) スクールカウンセラー来校
- 22日(水) 学校保健委員会
- 24日(金) 後期末考査(29日まで)
- 25日(土)・26日(日) 教室等床ワックスかけ
- 29日(水) 卒業式予行、3年生同窓会入会式
- 3月1日(木) 第38回卒業証書授与式

### (2) 屯田大藤保育園との交流

本校と屯田大藤保育園は、至近距離に位置することもあり、数年前より積極的に交流をしています。本校では校庭でのどんぐり拾いやグラウンドでのマラソン大会、北陵祭行灯制作の見学などを行い、大藤保育園では絵本の読み聞かせ会、クリスマスミニコンサート、除雪・雪像作りボランティアなど、1年を通して連携しています。



12月13日～16日に行われた絵本の読み聞かせ会には、32名の生徒が自ら希望し参加。年々希望者が増加し、今回は生徒の割り振りにも一苦労しました。園児はお兄さん・お姉さんに絵本を読んでもらうことを心待ちにしており、毎回とても喜んでくれています。また、読み聞かせの後には一緒に遊びますが、体を使った遊びをしてくれるお兄さんが特に人気です。本校生も、幼児とのふれあいから多くのことを学んでいるようです。



合唱部では毎年クリスマスの時期にミニコンサートを開いています。園児にもなじみ深い子どもの歌を中心に、本物の歌声を聞かせています。



野球部による除雪ボランティアは昨年度から始まり、園庭での雪像づくりも同時にしています。1月25日に行われた1回目の除雪では、雪像の原型となる雪塊を作りました。野球部員にとっては体力づくりにも

なる活動で、園児や保護者のみなさまに喜んでもらえるよう、寒い中がんばっています。(写真上：絵本の読み聞かせ、中：合唱部ミニコンサート、下：野球部除雪ボランティア)

### (3) 屯珍館との交流

屯珍館(屯田北児童会館)のアイスキャンデル行事の会場づくりを昨年度より行っています。屯珍館は中高生にも開放されている、名前の通り珍しいタイプの児童会館ですが、本校生徒も放課後に色々と利用させてもらっています。その恩返し気持も込めて、ここで行われるアイスキャンデルの会場づくりと除雪で、昨年度は弓道部、今年度はサッカー部が活躍しました。(写真：屯珍館で作業するサッカー部のみなさん)



3月には手稲区の دونالد・マクドナルド・ハウス・さっぽろでの館内清掃・除雪ボランティアが予定されており、有志生徒が参加します。

## ロボットカーでC言語プログラミングを体験

本校では3年生で「情報B」を学んでいます。後期はその中の「アルゴリズム」の授業で、C言語のプログラミングを学習しており、ロボットカーを制御し、決められたコース上や迷路の中をスムーズに走らせる実習を行いました。



「情報」は10年前から高校のカリキュラムに導入された新しい分野の授業ですが、普通科高校では基礎的内容の情報Aや、社会的内容の情報Cを履修するケースが多く、本校のように技術系の情報Bを学ぶことは非常に珍しいことであり、隠れた本校の特色の一つとなっています。



受験勉強で忙しい3年生にとっては、気分転換の役目も果たしているようで、生徒は興味を持って取り組んでいました。

## 生徒会がセンター試験会場で激励



1月14日に、恒例の生徒会によるセンター試験受験者激励が北海道大学で行われました。

今年度、本校からは約270名の3年生が大学入試センター試験を受験していますが、制度の変更により今回から受験会場が個々の生徒で分散したため、当初激励のため待機していた場所に肝心の受験生がほとんど来ないというハプニングもありました。

場所を移動し、少し経つてようやく北陵生が来場。なんとかエールを送ることができました。また、他校生にも積極的に応援の声をかけ、「ありがとうございます」「がんばります」など、他校生からお礼の言葉ももらいました。(写真：北大工学部会場前で激励する生徒会役員)

現在3年生は家庭学習期間となっていますが、2次試験に向けての対策講習のため、中にはほぼ毎日登校する生徒もいます。第38期生の健闘を期待しましょう。

## 美術部が校外展を開催しました

1月5日～10日に、アトスペース201(美術ギャラリー)において本校美術部校外展が行われ、多くの方の来場をいただきました。



例年、1・2年生の作品を中心に展示しているこの校外展ですが、今回はすでに進路決定した3年生や、卒業生の作品も加わり、より中身の濃い展覧会となりました。美術部はこの後、2月に行われるさっぽろ雪まつり・スノーオブジェコンテストにも参加する予定です。

## 北海道教育委員会・高橋教育長が来校



1月18日の午後、北海道教育委員会より高橋教育長、伊藤石狩教育局長、赤間高校教育課主幹の3名が視察のため本校に来校されました。(7)

新村校長による学校概要の説明に続き、英語・公民・数学の授業を見学いただきました。



後半は、授業を担当した教諭3名との懇談のほか、生徒会本部役員生徒3名との懇談が行われ、本校の生徒会活動について説明をさせていただきました。慌ただしスケジュールの中での視察でしたが、高橋教育長からは授業方法や生徒会活動へのアドバイス等をいただきました。

## 【特集】北陵高校の素顔<2> 本校の歴史

### <写真1> 植樹の様子



本校は昭和47年4月に開校しましたが、当初は中央区の仮校舎を使っていました。現在の校舎に移転したのは昭和49年12月。この前後に、校地周囲にトドマツなど10種類以上の木が生徒・教員・保護者の手で植樹されました。

### <写真2> 第4回入学式



校舎移転後最初の第4回入学式が昭和50年4月に行われました。第1体育館で行われていたようですね。現在、入

学式・卒業式は老朽化した第1体育館ではなく、第2体育館を使用しています。

### <写真3> 仮装行列

現在、北陵祭では行灯行列を行っていますが、これは昭和54年度の第7回北陵祭から始まったものです。それ以前は仮装行列が行われていました。(写真は昭和51年頃)



### <写真4> 冬季体育大会

北陵高校には、かつてさまざまな行事が存在していました。写真は昭和52年の冬季体育大会で、毎年雪の積もったグラウンドで開催されていました。他にも、7月の「臨海学校」や10月の「林間学校」など野外活動、校内マラソン大会などが行われていました。PTAの活動も今とは異なり、マラソン大会では給水所を担当し、上記の冬季体育大会では豚汁の炊き出しなども行っていました。



## ■■ 本校近隣の住民のみなさまへ ■■

日頃、本校にご協力をいただき、ありがとうございます。冬が本格化し、校舎周辺の住宅から出された雪が生徒の通学路をふさぎ、大変危険な状態となっております。本校でも担当者が毎朝除雪をしておりますが、近隣から出される雪の除雪に、大きな負担がかかっています。

校舎周囲の歩道等への雪出しや、学校敷地内への排雪は、本校の教育活動や生徒の安全面に多大な影響を及ぼしますので、ご遠慮いただきますよう、お願いいたします。